

2023年度の進捗

1. 熟練の医療従事者の育成

- 医師・看護師の育成：

- ― 医師の国内研修：

カンボジア人医師一名がカンボジア国内の医療機関で3か月間の臨床研修を実施しました。臨床研修の内容は主に麻酔について実施され、これまで手術の際は、日本より医師が麻酔の為に訪れていたケースがありましたが、当医師による麻酔手技が可能となったことでより多くの手術を行えることになりました。



- ― 医師、看護師の国際がん学会への参加：

シンガポールで開催されたSt. Jude-VIVA Forum in Pediatric Oncologyへ、ジャパンハートの現地医師2名と看護師1名が参加しました。このフォーラムは、アジアの小児腫瘍専門医が集まり、先進国と発展途上国の間のギャップを埋めるために、ノウハウの共有やネットワーキングを行う場となっています。Nursing Symposiumではジャパンハートの看護師も活動の発表を行いました。自らの活動を自らの言葉で発信し、多くの医療者との交流を通じて、多くの学びと刺激の機会になりました。



- 放射線技師の採用：現地人技師の採用活動につきましてカンボジアで主流となるSNSを活用した採用活動をメインに教育機関への声掛け等も行っていますが、カンボジアでは放射線技師を育成する教育機関が限られ、人材も少ないため、採用が難しい状況です。引き続き様々な方法で採用活動を進めるとともに院内でのスタッフ育成も含めて検討していきます。

2. 農村部の医療アクセスの改善

- 無償巡回診療：ボンネル地区とその周辺にある地域で（ジャパンハートこども医療センターから車で3時間ほどの地域など）、7回の巡回診療を実施し、522名の地域住民に無償診療を提供しました。診療に来られた患者さんの多くは生活習慣に由来する症状が認められ、糖尿病、高血圧、胃腸炎などの診断や治療薬の処方を行い、地域の医療機関への継続的な受診を促しました。また、子どもの栄養管理に関する知識が不足し、通常よりも体の小さな子どもも認められ、保護者への栄養指導も実施しています。

また、2023年度までの活動をふまえ、2024年度からはより現地課題に沿った内容にするために現在の「無償巡回診療」から「無償巡回手術」へと活動内容を変更することとなりました。無償巡回手術は、農村部にある手術手技を持ち合わせていない公立病院にジャパンハートこども医療センターのスタッフ（医師・看護師等）を数日派遣し、現地スタッフと協力して従来の診療活動に加え、手術提供を行う活動です。現地の患者さんに質の高い医療を提供できるだけでなく、現地医療従事者の育成にも繋がる活動となります。



3. 高度医療設備の拡充

- 2023年度は外科手術用X線撮影装置（Cアーム）を導入し、2022年度に完成したX線対応の手術室に設置しました。そのほか、備品の準備や、研修を実施するなど体制を整え、2024年1月より本格的に稼働を開始しました。これまで設備がないことで手術を行うことが困難だった患者さんへの医療提供が可能となりました。



< 当社が支援するプログラムの進捗状況 >

取り組み	目標 (2022年度～2026年度)	2022年度進捗	2023年度進捗	状況
熟練の医療従事者の育成 がんを中心とした、診断、手術、術後管理といった高度医療を担える現地の医療従事者の育成を目的とした研修を実施します。	● 医師の育成			
	● 来日研修：1名	● 医師1名が、日本の医療機関にて5か月間の臨床研修を実施	—	on schedule
	● カンボジア他院での研修：2名	—	● 医師1名がカンボジアの医療機関にて3ヶ月間の麻酔の臨床研修を実施	on schedule
	● 国際がん学会への参加：5名	● 医師1名が、シンガポールの学会へ参加	● 医師2名が、シンガポールの学会へ参加	on schedule
	● 看護師の育成			
	● カンボジア他院での研修：5名	—	—	—
	● 国際がん学会への参加：5名	● 看護師2名が、シンガポールの学会へ参加	● 看護師1名が、シンガポールの学会へ参加	on schedule
	● 放射線技師の採用：1名	● 放射線技師の採用活動を開始	● 放射線技師の採用活動継続中	—
農村部への無償巡回診療（～2024年3月） 医療機関への物理的なアクセスが悪く、受診習慣が低いカンダール州ボンネルー地区内の農村地域で、巡回診療を行います。	● 無償巡回診療 ● プログラム期間中（2023年1月～）に51回実施予定（月1回の頻度で実施） ※2024年3月で終了	● 無償の巡回診療を3回実施し、143人に無償診療を提供。	● 無償の巡回診療を7回実施し、522人に無償診療を提供	on schedule
農村部への無償巡回手術（2024年4月～） 従来の診療活動に加え、手術治療を提供します。手術提供が難しい施設（病院）で現地の医療従事者と協力して実施することで医療従事者の育成にも繋がります。	● 無償巡回手術 ● プログラム期間中（2024年4月～）に年8回の派遣実施、手術件数：50件の実施（～プログラム終了まで）	—	● 無償の巡回診療活動を見直し、2024年4月より無償の巡回手術活動へ変更	—
高度医療設備の拡充 ジャパンハートこども医療センターにX線透視室を新たに導入します。	● X線透視室を導入	● X線透視設備の導入に向け、手術室の工事が完了	● X線透視機器(Cアーム)の設置および稼働に伴う防護服等の準備も整い、2024年1月より稼働を開始	on schedule